

一類感染症患者発生時の対応訓練を実施します

群馬県では、県内でエボラ出血熱等の一類感染症患者が発生した場合に備え、定期的に訓練を実施しており、今般、渋川広域消防本部など関係機関と連携し対応訓練を下記の通り実施します。

当日は、患者発生に伴う連絡調整、患者の収容及び感染症指定医療機関への移送など、一連の対応を訓練します。県と関係機関が連携して感染症危機に対応する体制や感染防護対策について、広く県民の皆様にご覧いただく機会となることから、報道機関に公開して実施します。

記

1 日時

令和 8 年 10 月 5 日（月）午前 9 時から午後 4 時 30 分

2 参加機関

渋川広域消防本部

群馬県庁（感染症・疾病対策課、衛生環境研究所、県保健福祉事務所）

3 訓練内容

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき一類感染症に指定されているエボラ出血熱について、流行地域から帰国した渋川市在住者に感染の疑いがあるとの想定のもと、患者移送等を中心とした対応訓練を実施

	訓練項目	実施場所	予定時刻
(1)	患者発生に伴う連絡調整	群馬県庁ほか各機関	9:00～12:00
(2)	患者対応、患者受入調整、患者宅訪問準備	渋川保健福祉事務所	10:00～14:00
(3)	移送車への患者収容、医療機関への移送	渋川広域斎場 しらゆり聖苑	14:00～
(4)	移送終了後の个人防护具脱衣、移送車の消毒	渋川広域斎場 しらゆり聖苑	15:30～16:30

4 取材について

- 取材の対応場所は、以下のとおりです。なお、渋川保健福祉事務所での取材はできませんので、あらかじめ御了承ください。

訓練	取材対応場所
(1)	群馬県庁 14 階（感染症・疾病対策課） @前橋市大手町一丁目 1 番 1 号
(3)及び(4)	訓練会場（しらゆり聖苑） @渋川市白井 300 番地

- ・撮影に当たっては、見学者が映り込まないよう御配慮いただくとともに、自社腕章の着用に御協力をお願いします。
- ・訓練の円滑な実施のため、訓練参加者への声かけや質問はお控えください。訓練内容に関する御質問がございましたら、感染症・疾病対策課職員が対応しますので、お気軽にお声がけください。
- ・各訓練の実施時刻は目安です。当日の進行状況により前後する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
- ・訓練会場（しらゆり聖苑）の駐車場については、別紙を御確認ください。

5 その他

一類感染症とは、感染力及び罹患した場合の重篤性などを総合的に勘案し、極めて危険性が高い感染症として位置付けられているものです。エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、マールブルグ病、ラッサ熱及びペストの7疾患が含まれます。

これらの感染症は、これまで日本国内での発生は確認されていませんが、海外では現在も発生が報告されています。

県内でこれらの感染症（疑い含む。）が発生した場合、患者は第一種感染症指定医療機関である群馬大学医学部附属病院へ入院することとなります。患者の移送に当たっては、感染拡大防止のための措置などに十分留意する必要がある、関係機関が緊密に連携して対応することが重要です。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

